



目的別 / 半日研修

Revised

広報力向上研修

マスコミ経験者から学ぶ 広報のポイント

- 本研修の概要とねらい
広報力向上を目的とした広報・PR研修です。
マスコミの視点を知り、取材につながるプレスリリースの作成ポイントを把握し、より効果的な情報発信の手法を習得します。
- 主なコンテンツ
広報PRとプレス向け情報、取材につながるプレスリリース、マスコミを知る、マスコミ対応を知る、情報を活かす広報戦略、WEB時代の広報戦略（詳細は裏面のタイムテーブルをご参照ください）
- 演習/実習の内容
広報・PRの基礎項目、取材者視点のプレスリリースの要点、多様な取材事例を紹介し、プレスリリース作成ワークを実施。広報力を網羅的に向上させます。
- 受講対象(推奨)
- 講師からの一言
アナウンサー・報道記者経験に基づき、情報発信のポイントを分かりやすくご説明します。ワーク重視型の研修で皆様のスキルアップをサポートします。



一般社団法人 日本経営協会講師
高木 圭二郎(たかぎ けいじろう)

一般社団法人日本経営協会講師。フリーアナウンサー。

マスコミ対応・危機管理、メディアトレーニング、広報PR、企画力向上、ビジネスコミュニケーション、プレゼンスキル等をテーマに多数の自治体や企業で研修を実施。

講師は茨城県内の記者クラブ取材や数々の災害報道を経験しており、具体的な実例を説得力を持ってお伝えするスタイルに定評があります。

本講師の他の研修

- 危機管理
- マスコミ対応
- 広報PR

広報力向上研修

半日研修タイムテーブル案

時間	プログラム	技法・進め方
0:00	◆ オリエンテーション ・講師挨拶、研修目的の共有、相互挨拶	
	1 広報PRとプレス向け情報 ・プレスリリースは成果を生むか ・広報PR基礎講義 ・パブリシティとは ・記者・取材者の視点を知る 【ワーク】広報向け情報確認	【講義】 【個人ワーク】 【グループワーク】
1:00	2 取材につながるプレスリリース ・記者の目を引くプレスリリース ・キャッチコピー・3PRのポイント 【ワーク】プレスリリース原案 作成ワーク(1)	【講義】 【個人ワーク】
	3 マスコミを知る・マスコミ対応を知る ・マスコミ対応ポイント ・記者の質問パターン 【ワーク】プレスリリース原案 作成ワーク(2)	【講義】 【個人ワーク】 【グループワーク】
2:00	4 情報を活かす広報戦略 ・公的機関向け広報戦略 ・ローカルにおける広報事例	【講義】
	5 WEB時代の広報戦略 ・動画活用、WEBサービス活用事例 ・広報戦略の要注意点 ・マスコミ対応 話し方・説明のポイント 【ワーク】対応可能な広報戦略	【個人ワーク】 【グループワーク】
3:00		

■ワンポイントメッセージ

- ◆元ラジオ局アナウンサー・報道記者による広報力向上講座です。
講師は茨城県内の記者クラブでの取材や、数々のプレスリリース対応を経験しており、具体的な事例を説得力を持って情報をお伝えすることが可能です。
広報・PRの基礎項目のレクチャーと事例紹介、プレスリリース作成ワークを通じ受講者の情報発信力向上をサポートします。

本研修に関するお問い合わせ

一般社団法人 日本経営協会 関西本部
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4(大阪科学技術センタービル)
電話 06-6443-6925 FAX 06-6441-4319
URL <http://www.noma.or.jp>